

宮城県大崎保健所栗原支所

感染症発生動向調査情報

(令和8年1月14日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。＊は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		50 週	51 週	52 週	1 週
		12月8日 ~ 12月14日	12月15日 ~ 12月21日	12月22日 ~ 12月28日	12月29日 ~ 1月4日
急性呼吸器感染症(ARI) ＊ インフルエンザ ＊ 新型コロナウイルス感染症 ＊	急性呼吸器感染症(ARI)	692 138.40	564 112.80	626 125.20	226 45.20
	インフルエンザ ＊	205 41.00	113 22.60	85 17.00	39 7.80
	新型コロナウイルス感染症 ＊	16 3.20	15 3.00	22 4.40	14 2.80
小児科定点	RSウイルス感染症 ＊	2 0.67	2 0.67	2 0.67	
	咽頭結膜熱 ＊		1 0.33		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ＊	6 2.00	9 3.00	10 3.33	2 0.67
	感染性胃腸炎	4 1.33	2 0.67	1 0.33	4 1.33
	水痘	2 0.67		3 1.00	3 1.00
	手足口病				
	伝染性紅斑	1 0.33			
	突発性発しん		2 0.67	1 0.33	
	ヘルパンギーナ ＊				
	流行性耳下腺炎		1 0.33		
眼科定点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎	1 1.00	1 1.00		1 1.00
	無菌性髄膜炎				
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	2	3	1
	川崎病		1		
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況

※栗原支所の過去2週間における対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	◎	—
備考		新型コロナウイルス感染症	

【医療機関の皆様へ】

・感染症法に基づく、医師の届出に必要なアカウントの発行及びシステムのログインはこちら



3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】

※栗原支所管内

- なし

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、年末年始に多くの医療機関が休止になった影響により減少しました。
- 学校等の冬季休業が明け、集団活動の再開により感染の機会が増加します。引き続き咳エチケットの徹底、こまめな換気、手洗いなど基本的な感染対策を心掛けてください。

【集団発生状況】

※栗原支所管内

- 新たな集団発生の報告はありません。

【お知らせ】

- 施設の感染対策として、手洗いチェッカーやCO2センサーの貸出を行っています。御活用ください。
- 貸出について、右記QRコードから確認できます。



【感染症コラム～感染性胃腸炎(ノロウイルス)～】

- 冬季の胃腸炎や食中毒の原因病原体です。1～2日の潜伏期を経て、嘔吐・下痢等の胃腸炎症状を引き起こします。時に発熱を伴うこともあります。
- 主な感染経路は経口感染です。また、ノロウイルスは乾燥すると空気中を漂いやすく、それを吸い込むことで感染が広がることもあります。
- 代表的な感染源は、感染者の便や吐物及びこれらに汚染された物品類、病原体に汚染された食品です。
- 予防のために、生食以外の食品は中心部まで十分に加熱後に喫食しましょう。
- 患者の吐物・便等を処理する場合は、十分に換気を行い、速やかに適切な方法で行いましょう。ノロウイルスはアルコールが効きにくいので、塩素系の消毒剤(次亜塩素酸ナトリウム等)が有効です。次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法は下記URL「冬は特にご注意ください！ノロウイルスによる食中毒(厚生労働省)」を参照ください。また、石鹸と流水を用いた手洗いをしっかり行うよう心掛けてください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001595448.pdf>

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594